NEWS RELEASE

2026年11月2日

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

ＭＵＦＧ 発行体格付 維持

発行者	証券コード	発行体格付	
三菱UFJフィナンシャル・グループ	8306	維持	AA- [安定的]

発行者	証券コード	発行体格付		短期格付	
三菱UFJ銀行	－	維持	AA [安定的]	維持	a-1+
三菱UFJ信託銀行	－	維持	AA [安定的]	維持	a-1+
三菱UFJ証券ホールディングス	－	維持	AA [安定的]	維持	a-1+
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	－	維持	AA [安定的]	維持	a-1+
三菱UFJ eスマート証券	－	維持	AA [安定的]	維持	a-1+
三菱UFJニコス	－	維持	AA [安定的]	維持	a-1+

【格付理由】

MUFGは商業銀行業務を中心に世界最大級の規模を持ち、日本の3大金融グループの中でトップ。R&Iは今回の見直しでグループ全体の信用力をAA相当に据え置き、持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループの発行体格付はグループ信用力から1ノッチ下のAA-、傘下の事業子会社の発行体格付はグループ信用力と同等のAAを維持した。

銀行事業の営業基盤は極めて強い。信託や証券、アセットマネジメント、カード、消費者金融などでも市場地位が高く、事業の多角化が進展している。海外ではアジアに商業銀行プラットフォームを抱え、アジアの成長を取り込む考えだ。4月にインドのノンバンクShriram Financeを持分法適用関連会社化し、インド市場での展開を強化している。米Morgan Stanleyとの提携はCIB（コーポレート&インベストメントバンキング）の展開や収益面で強みとなっている。

事業ポートフォリオは国内の商業銀行業務が主体で安定している。RAF（リスクアペタイト・フレームワーク）が浸透し、有事にも迅速なアクションを取れるよう態勢を整備している。リスク耐久力はAAゾーンに見合う。引当方針は厳格で、資産の質は健全だ。データセンターや半導体サプライチェーン向けファイナンスの推進強化に合わせてリスク管理の枠組みを強化しており、これまでのところ目立った問題は見られない。

格付対比で低かった収益力は、金利上昇効果やフィービジネスの強化で改善傾向にある。資本効率を意識した業務運営が収益向上に結び付いている。収益性や経費効率といった定量面での課題を改善できれば格付にプラスに働くとみており、その進捗を注目していく。

○三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ

グループの持株会社。G-SIBs（グローバルなシステム上重要な銀行）に指定されており、持株会社の債権者は子会社の債権者に対して劣後するとR&Iはみている。格付には持株会社固有の構造的劣後性などを反映している。

○三菱ＵＦＪ銀行

グループの中核を担う銀行。国内最大の法人基盤を持ち、メイン取引先数もトップにある。個人の顧

■お問合せ先　：マーケティング本部 カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.

客基盤も圧倒的だ。海外に張り巡らしたグローバル店舗網も差別化要因となっている。

○三菱ＵＦＪ信託銀行
　グループの信託業務を担う銀行。資産管理残高や信託財産額は国内最大級の規模にある。グループの機能を活用した不動産ソリューションでも強みがある。

○三菱ＵＦＪ証券ホールディングス
　グループの国内証券事業を統括する中間持株会社。グループ最上位の持株会社に損失を吸収させる破綻処理スキームや持株会社単体の収支・財務構造を踏まえ、格付はグループ信用力と同じにしている。

○三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券
　グループの証券会社で、国内大手証券の一角を占める。グループの証券・投資銀行業務における重要性は高い。リテールはグループ一体で富裕層・法人オーナー向け営業に注力している。ホールセールは債券関連業務やM&Aアドバイザリー業務で高い市場地位にあり、銀証連携の強化やMorgan Stanleyが持つ知見・ネットワークの活用を通じて競争力を高めている。

○三菱ＵＦＪ　ｅスマート証券
　グループのオンライン証券会社で、ネット証券戦略のコアの位置付け。2027年度中にMUFG100%子会社のウェルスナビと統合し、グループにおけるデジタル資産形成サービスを提供する予定。

○三菱ＵＦＪニコス
　グループのクレジットカード会社で、会員・加盟店基盤に厚みがある。長年の課題であったMUFGカードとDCカードのシステム一本化が完了し、残るNICOS統合の実行フェーズに移った。コスト負担が緩和されたほか、サービス開発の余地も広がっている。グループはロイヤリティプログラムや共通ポイントの導入に取り組む方針。預金口座とセットでの会員拡大・利用促進やMUFG内のクロスセルを通じ、収益力を高めつつグループに貢献していけるか注目していく。

■お問合せ先　：マーケティング本部　カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp
信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。
©Rating and Investment Information, Inc.

NEWS RELEASE

三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（証券コード：8306）

【維持】

発行体格付： AA-［安定的］
期限付劣後債格付： AA-
永久劣後債格付： A
TLAC債等格付： AA-
MTNプログラム格付（期限付劣後債）： AA-
MTNプログラム格付（TLAC債等）： AA-

三菱ＵＦＪ銀行（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA［安定的］
期限付劣後債格付： AA-
MTNプログラム格付： AA
短期債務格付： a-1+

三菱ＵＦＪ信託銀行（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA［安定的］
短期債務格付： a-1+

三菱ＵＦＪ証券ホールディングス（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA［安定的］
MTNプログラム格付： AA
MTNプログラム格付（期限付劣後債）： AA-
短期債務格付： a-1+

三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA［安定的］
CP格付： a-1+

■お問合せ先 ：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 ：経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。
©Rating and Investment Information, Inc.

NEWS RELEASE

三菱ＵＦＪ　ｅスマート証券（証券コード：ー）

【維持】

発行体格付：　AA［安定的］

短期債務格付：　a-1+

三菱ＵＦＪニコス（証券コード：ー）

【維持】

発行体格付：　AA［安定的］

CP格付：　a-1+

【格付対象】

発行者：三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA-	安定的

名称	発行額	発行日	償還日	格付
第7回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	150億円	2015年6月18日	2030年6月18日	AA-
第13回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	500億円	2017年3月2日	2027年7月26日	AA-
第15回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	640億円	2017年9月15日	2028年1月12日	AA-
第17回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	400億円	2018年5月31日	2028年5月31日	AA-
第20回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	440億円	2019年9月20日	2030年1月15日	AA-
第22回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	220億円	2019年12月12日	2029年12月12日	AA-
第24回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	340億円	2020年5月29日	2030年5月29日	AA-
第26回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)(サステナビリティボンド)	540億円	2020年9月30日	2031年1月31日	AA-
第30回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	730億円	2022年7月29日	2032年7月29日	AA-
第31回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	1,840億円	2022年7月29日	2032年7月29日	AA-
第32回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	240億円	2023年2月1日	2033年7月28日	AA-
第33回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	1,760億円	2023年2月1日	2033年7月28日	AA-
第34回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	640億円	2023年9月19日	2034年1月19日	AA-
第35回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	1,460億円	2023年9月19日	2034年1月19日	AA-

■お問合せ先　：マーケティング本部　カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.

第36回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	660億円	2024年9月18日	2035年1月18日	AA-
第37回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	1,110億円	2024年9月18日	2035年1月18日	AA-
第38回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	510億円	2025年1月22日	2035年7月20日	AA-
第39回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	1,180億円	2025年1月22日	2035年7月20日	AA-
第40回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	690億円	2025年7月29日	2035年7月27日	AA-
第41回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	930億円	2025年7月29日	2035年7月27日	AA-
第1回期限前償還条項付無担保セキュリティトークン社債(実質破綻時免除特約および劣後特約ならびに譲渡制限付)	100億円	2025年11月11日	2036年1月11日	AA-
第42回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	1,010億円	2026年7月31日	2036年7月31日	AA-
第43回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	1,260億円	2026年7月31日	2036年7月31日	AA-
第44回無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	100億円	2026年7月27日	2036年7月25日	AA-
第45回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約および劣後特約付)	200億円	2026年7月27日	2036年7月25日	AA-
第13回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	370億円	2020年10月19日	―	A
第14回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	400億円	2021年10月15日	―	A
第15回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	500億円	2022年9月2日	―	A
第16回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	400億円	2022年9月2日	―	A
第17回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	1,920億円	2023年6月2日	―	A
第18回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	1,380億円	2023年6月2日	―	A
第19回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	720億円	2023年10月16日	―	A
第20回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	710億円	2023年10月16日	―	A
第21回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	1,370億円	2024年3月8日	―	A
第22回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	630億円	2024年3月8日	―	A
第23回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	1,140億円	2024年9月13日	―	A
第24回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	560億円	2024年9月13日	―	A
第25回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	900億円	2024年12月13日	―	A
第26回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	300億円	2024年12月13日	―	A
第27回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	2,000億円	2025年6月12日	―	A
第28回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除	800億円	2025年6月12日	―	A

■お問合せ先　：マーケティング本部　カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。
©Rating and Investment Information, Inc.

特約および劣後特約付)				
第29回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	2,700億円	2026年4月22日	―	A
第30回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	800億円	2026年4月22日	―	A
第31回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	1,150億円	2026年9月18日	―	A
第32回任意償還条項付無担保永久社債(債務免除特約および劣後特約付)	850億円	2026年9月18日	―	A
第1回米ドル建無担保社債(担保提供制限等財務上特約無・指定金融機関等限定)(グリーンボンド)	1.2億米ドル	2018年12月18日	2028年12月18日	AA-
第2回米ドル建無担保社債(担保提供制限等財務上特約無・指定金融機関等限定)(ソーシャルボンド)	0.9億米ドル	2019年12月12日	2029年12月12日	AA-
第2回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)	460億円	2021年11月4日	2027年11月4日	AA-
第3回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)	290億円	2021年11月4日	2032年11月4日	AA-
第6回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)	270億円	2022年6月9日	2028年6月9日	AA-
第7回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)	300億円	2022年6月9日	2033年6月9日	AA-
第10回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)	460億円	2023年3月7日	2029年3月7日	AA-
第11回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)	275億円	2023年3月7日	2034年3月7日	AA-
第13回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)	235億円	2025年4月11日	2031年4月11日	AA-
第14回期限前償還条項付無担保社債(担保提供制限等財務上特約無)(グリーンボンド)	165億円	2025年4月11日	2036年4月11日	AA-

名称	発行限度額	格付
共同MTNプログラム(無担保社債　B3T2債)*	500億米ドル(*総額)	AA-
共同MTNプログラム(無担保社債　TLAC債)*	500億米ドル(*総額)	AA-

発行者：三菱ＵＦＪ銀行

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA	安定的

名称	発行額	発行日	償還日	格付
第23回無担保社債(劣後特約付)	300億円	2009年10月16日	2029年10月16日	AA-
第24回無担保社債(劣後特約付)	250億円	2010年9月27日	2030年9月27日	AA-
第27回無担保社債(劣後特約付)	230億円	2010年11月12日	2030年11月12日	AA-
第30回無担保社債(劣後特約付)	160億円	2011年1月20日	2031年1月20日	AA-

名称	発行限度額	格付
共同MTNプログラム(シニア債)*	500億米ドル(*総額)	AA

名称	格付
短期債務	a-1+

発行者：三菱ＵＦＪ信託銀行

■お問合せ先　：マーケティング本部　カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。
©Rating and Investment Information, Inc.

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA	安定的

名称	格付
短期債務	a-1+

発行者：三菱ＵＦＪ証券ホールディングス

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA	安定的

名称	発行限度額	格付
ユーロMTNプログラム(シニア債)＊	150億米ドル(＊総額)	AA
ユーロMTNプログラム(期限付劣後債)＊	150億米ドル(＊総額)	AA-

名称	格付
短期債務	a-1+

発行者：三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA	安定的

名称	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	15,000億円	a-1+

発行者：三菱ＵＦＪ　ｅスマート証券

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA	安定的

名称	格付
短期債務	a-1+

発行者：三菱ＵＦＪニコス

【維持】

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA	安定的

名称	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	6,000億円	a-1+

☆MTNプログラムに対する信用格付はプログラムを対象としており、プログラムのもとで発行する個々の債券に対する信用格付ではありません。個々の債券の信用格付は通常、同プログラムの信用格付と同一ですが、クレジットリンク債、インデックスリンク債など個々の債券の契約内容によっては、同一とならない、あるいは格付しないことがあります。R&I

■お問合せ先　：マーケティング本部　カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。
©Rating and Investment Information, Inc.

は依頼に応じて、個々の債券にも信用格付を付与することがあります。

■お問合せ先　：マーケティング本部　カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。
©Rating and Investment Information, Inc.

NEWS RELEASE

信用格付に関わる事項

格付関係者	三菱UFJフィナンシャル・グループ
主任格付アナリスト	松島 賢宗
信用格付を付与した日	2026年11月2日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方［2024/06/24］、預金取扱金融機関［2025/03/24］、証券会社［2026/07/15］、クレジットカード・信販［2025/10/22］、消費者金融［2026/08/21］、持株会社の格付の考え方［2024/04/16］、銀行等の規制資本商品の格付と資本性評価の考え方［2026/04/17］
情報提供者	格付関係者

格付関係者	三菱UFJ銀行
主任格付アナリスト	松島 賢宗
信用格付を付与した日	2026年11月2日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方［2024/06/24］、預金取扱金融機関［2025/03/24］、グループ企業の格付の考え方［2025/02/06］、銀行等の規制資本商品の格付と資本性評価の考え方［2026/04/17］
情報提供者	格付関係者

格付関係者	三菱UFJ信託銀行
主任格付アナリスト	松島 賢宗
信用格付を付与した日	2026年11月2日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方［2024/06/24］、預金取扱金融機関［2025/03/24］、グループ企業の格付の考え方［2025/02/06］
情報提供者	格付関係者

格付関係者	三菱UFJ証券ホールディングス
主任格付アナリスト	佐藤 祐太
信用格付を付与した日	2026年11月2日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方［2024/06/24］、証券会社［2026/07/15］、持株会社の格付の考え方［2024/04/16］、グループ企業の格付の考え方［2025/02/06］、銀行等の規制資本商品の格付と資本性評価の考え方［2026/04/17］
情報提供者	格付関係者

格付関係者	三菱UFJモルガン・スタンレー証券
主任格付アナリスト	佐藤 祐太
信用格付を付与した日	2026年11月2日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方［2024/06/24］、証券会社［2026/07/15］、グループ企業の格付の考え方［2025/02/06］
情報提供者	格付関係者

格付関係者	三菱UFJ eスマート証券
主任格付アナリスト	村田 理恵
信用格付を付与した日	2026年11月2日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方［2024/06/24］、証券会社［2026/07/15］、グループ企業の格付の考え方［2025/02/06］
情報提供者	格付関係者

格付関係者	三菱UFJニコス
主任格付アナリスト	鈴木 沙織
信用格付を付与した日	2026年11月2日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方［2024/06/24］、クレジットカード・信販［2025/10/22］、グループ企業の格付の考え方［2025/02/06］
情報提供者	格付関係者

■お問合せ先　：マーケティング本部 カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部(広報担当)　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.

NEWS RELEASE

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイトに上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について代表して責任を有する者	後藤 潤
信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先　：マーケティング本部 カスタマーサービス部　TEL. 03-6273-7471　E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先　：経営企画部（広報担当）　TEL. 03-6273-7273
株式会社格付投資情報センター　〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア　https://www.r-i.co.jp

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につきhttps://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html をご覧下さい。

©Rating and Investment Information, Inc.